

暮らしの積み重ねが  
かたちづくる景観  
—美山から考える  
景観まちづくり

美山・北村の景観は、地域の歴史や文化、人々の暮らしの積み重ねで育まれてきました。  
変化の時代の中で、未来へどうつないでいくのか。  
美山における取組みから、これからの景観まちづくりを考えます。

## 第13回 京都府景観まちづくりフォーラム

2026年 11月1日（日）**入場無料（事前申込制※）**

※申込者多数の場合は先着順  
（当日参加可・若干名）

※イベントスペースの見学は  
事前申込不要

### ①講演・トークセッション

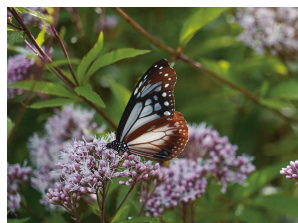
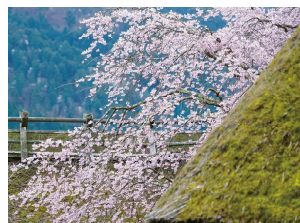
14:00～16:30（開場 13:30）

＜会場＞京都経済センター3階  
オープンイノベーションカフェ

### ②パネル等の展示

10:00～19:00

＜会場＞大垣書店京都本店イベントスペース  
（京都経済センター1階）



お問合せ：  
京都府建設交通部都市計画課  
MAIL:toshi@pref.kyoto.lg.jp  
☎075-414-5328

お申込はこちらから→



主催：京都府、京都府都市計画協会

協力：京都大学大学院地球環境学堂人間環境設計論分野、一般社団法人 京都・美山・北村かやぶきの里保存会、美山茅葺株式会社（順不同）

後援：南丹市、京都府教育委員会、京都大学大学院地球環境学堂（順不同）

# 暮らしの積み重ねがかたちづくる景観 —美山から考える景観まちづくり

## 第13回京都府景観 まちづくりフォーラム

＜会場①＞  
オープンイノベーションカフェ

京都経済センター3階

◆講演・トークセッション  
14:00～16:30(開場13:30)

◆講演タイトル

暮らしが育む風土、  
受け継がれる景観

◇講師:

京都大学大学院  
地球環境学堂  
人間環境設計論分野  
小林 広英 教授

◆トークセッションテーマ

暮らしの積み重ねが  
かたちづくる景観  
—美山から考える  
景観まちづくり

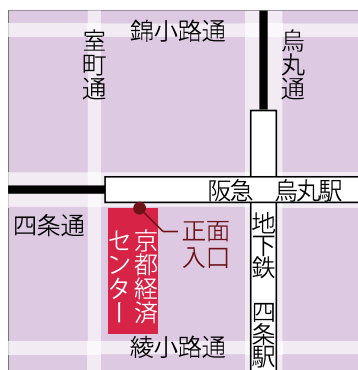
◇コーディネーター:

京都大学大学院  
地球環境学堂  
人間環境設計論分野  
杉中 瑞季 助教

### 会場アクセス

◆京都駅から  
市営地下鉄烏丸線(国際会館方面行き)に乗り、「四条駅」下車(北改札)出てすぐ

◆阪急電車をご利用の場合  
阪急京都線「烏丸駅」26番出口直結



2026年 11月1日(日) 入場無料



◆講師経歴

1966年大阪市生まれ。1992年京都大学大学院修了。英国留学を経て、1993年より設計事務所に勤務。2002年京都大学大学院地球環境学堂の設立とともに実践的研究活動を開始。2018年より同大学院教授。博士(地球環境学)。地域に根ざす設計技術・地域に根ざす人間居住をテーマに国内外で研究・実践に取り組む。これまでの活動を『風土建築をつくる旅 自然・人・技術をめぐるフィールドワークと実践』(学芸出版社)として2026年3月に刊行。

◆トークセッション登壇者(予定)

- ・京都大学大学院地球環境学堂 人間環境設計論分野 小林 広英 教授 ほか同研究室学生
- ・一般社団法人 京都・美山・北村 かやぶきの里保存会 代表理事 中野 善文 様
- ・美山茅葺株式会社 代表取締役会長 中野 誠 様
- ・行政関係者(京都府、南丹市)

＜会場②＞  
大垣書店京都本店

イベントスペース  
(京都経済センター1階)

◆パネル等の展示  
10:00～19:00

◇展示物(例)

- ・パネル: かやぶきの里の暮らしについて
- ・パネル: 茅葺屋根を支える技術について
- ・パネル: 景観まちづくりに係る活動について(研究報告)
- ・パネル: 京都府景観資産登録制度について
- ・茅葺き材料(美山茅葺株式会社提供) 他

### 参加申込方法

◆QRコードによるお申込み  
チラシ下部のQRコードからお申込みください。

◆ハガキによるお申込み  
ハガキに以下をご記入の上、＜申込先＞あてにご郵送ください。

- ①お名前
- ②参加人数
- ③ご連絡先メールアドレス
- ④お電話番号

＜申込先＞

〒602-8570

京都府建設交通部  
都市計画課宛(住所不要)

◆申込期限※

2026年10月23日(金)17時

※ハガキの場合は必着



京都府景観資産  
ロゴキャラクター  
まゆ姫

お申し込みはこちらから↑